

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 170-6017
 住 所 東京都豊島区東池袋3-1-1
 氏 名 株式会社ファミリーマート
 代表取締役 中山 勇

印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社 ファミリーマート		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市多摩区菅1-3-22 (稲田堤南口店)		
該当する事業者 の要件	<input type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	I	卸売業、小売業
	中分類	58	飲食料品小売業
主たる事業 の内容	フランチャイズ・システムによるコンビニエンスストア事業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	4,785	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	管理本部 CSR部
		所在地	東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 17F
		電話番号	03-3989-7757
		FAX番号	03-5954-5599
		メールアドレス	
※受付欄	※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ~ 平成24年度 (報告年度 平成24年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	当社の地球温暖化対策の取組については、ホームページにて公表しています。 http://www.family.co.jp/company/eco

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 6,520 (調) 5,179 t-CO ₂	(実) 7,279 (調) 5,781 t-CO ₂	(実) 7,278 (調) 5,781 t-CO ₂	(実) 7,775 (調) 6,176 t-CO ₂	(実) 7,791 t-CO ₂
削減率		(実) -11.6 (調) -11.6 %	(実) -11.6 (調) -11.6 %	(実) -19.2 (調) -19.3 %	(実) -19.5 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の 活動量	店舗数		単位		t-CO ₂ /1店舗あたり	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値	
排出量 原単位等の値	75.81	75.04	68.02	69.42	73.50	
削減率		1.0 %	10.3 %	8.4 %	3.0 %	

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	排出量として店舗数増加に伴い増大したが、原単位目標としては、店舗に対して省エネ機器導入を図り、また運用面での改善を図ることにより1%削減することができた。
第2年度	排出量として店舗数増加に伴い増大したが、原単位目標としては、店舗に対して省エネ機器導入を図り、また運用面での改善を図ることにより10.3%削減することができた。東日本大震災により、節電の意識の徹底が図られた。
第3年度	排出量として店舗数増加に伴い増大したが、原単位目標としては、店舗に対して省エネ機器導入を図り、また運用面での改善を図ることにより8.4%削減することができた。東日本大震災により、節電の意識の徹底が図られた。 <第1期計画期間> 第1期計画期間では、新設店・省エネ機器設備導入(店内照明調光システムやファサド看板にLED照明の導入、省電力型のハンドドライヤー等の導入)、全店舗のオペレーション改善(節電ガイドライン「店舗でできる節電10ヶ条」の推進、改正省エネ法の解説や店舗で行えるCO2削減活動などを掲載した「ecoぱーとなー」の年3回発行による教育等)の活動を実施し、目標年度の削減率(3.0%)を5.4%上回る成果を得た。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

<全社目標> 計画 新設店・改装店への省エネルギー設備導入と、全店舗のオペレーション改善によって、1店舗あたりのCO2排出量を、2012年度までに2007年度対比約7%、約5.2トン削減する目標に取り組んでいる。 実績 平成24年度(2012年度)1店舗あたり66.7トンとなり、2012年度目標とした69.9トンよりも削減することができた。

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制の整備 ○新設、更新等における措置 (総合熱利用システム、照明調光システム等) ○適正運用管理 (定期的な什器フィルター清掃等の運用改善) ○その他 環境教育など
	第1年度	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制の整備 年4回の進捗確認を行い取り組んだ。 ○新設、更新等における措置 新店、改装店に対して店内照明調光システムやファサード看板にLED照明などの省エネ機器導入を図った。 ○適正運用管理 節電10カ条の店舗への訴求を図った。 ○その他 環境教育など 店舗ストアスタッフに対し年3回定期的な教育を実施した。
	第2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制の整備 年4回の進捗確認を行い取り組んだ。 ○新設、更新等における措置 新店、改装店に対して店内照明調光システムやファサード看板にLED照明などの省エネ機器導入を図った。 ○適正運用管理 節電10カ条の店舗への訴求を図った。 ○その他 環境教育など 店舗ストアスタッフに対し年3回定期的な教育を実施した。
	第3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制の整備 年4回の進捗確認を行い取り組んだ。 ○新設、更新等における措置 新店、改装店に対して店内照明調光システムやファサード看板にLED照明などの省エネ機器導入を図った。 ○適正運用管理 節電10カ条の店舗への訴求を図った。 ○その他 環境教育など 店舗ストアスタッフに対し年3回定期的な教育を実施した。 <p><第1期計画期間> 第1期計画期間では、新設店・省エネ設備導入(店内照明調光システムやファサード看板にLED照明の導入、省電力型のLEDドライヤー等の導入)、全店舗のオペレーション改善(節電ガイドライン「店舗でできる節電10ヶ条」の推進、改正省エネ法の解説や店舗で行えるCO2削減活動などを掲載した「ecoぱーとなー」の年3回発行による教育等)の活動を実施し、目標年度の削減率(3.0%)を5.4%上回る成果を得た。</p>
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<p>○廃棄物削減のため、分別と食品リサイクルの推進を図る。 ○店舗において、レジ袋削減のための取り組みを実施。 ・レジでのお客様への声かけ ・店頭ポスターやレジ液晶POPでの呼びかけなど ○全店舗レジ横にて、店頭募金を実施し、その一部は森林保全活動に寄付を実施。</p>
第1年度	<p>○店舗において、レジ袋削減のための取り組みを実施した。 ・レジでのお客様への声かけ ・店頭ポスターやレジ液晶POPでの呼びかけを実施した。 ○全店舗レジ横にて、店頭募金を実施し、その一部は森林保全活動（社団法人国土緑化推進機構「緑の募金」に寄付を実施した。</p>
第2年度	<p>○店舗において、レジ袋削減のための取り組みを実施した。 ・レジでのお客様への声かけ ・店頭ポスターやレジ液晶POPでの呼びかけを実施した。 ○全店舗レジ横にて、店頭募金を実施し、その一部は森林保全活動（社団法人国土緑化推進機構「緑の募金」に寄付を実施した。 ○平成24年第1回カーボン・オフセット大賞 優秀賞受賞</p>
第3年度	<p>○店舗において、レジ袋削減のための取り組みを実施した。 ・レジでのお客様への声かけ ・店頭ポスターやレジ液晶POPでの呼びかけを実施した。 ○全店舗レジ横にて、店頭募金を実施し、その一部は森林保全活動（社団法人国土緑化推進機構「緑の募金」に寄付を実施した。 ○平成24年第1回カーボン・オフセット大賞 優秀賞受賞</p> <p><第1期計画期間> 第1期計画期間では、上記の活動により以下の成果を得た。 ○レジ袋削減実績 … 2000年度比削減率 27.2% ○オフセット量実績 … 366t-CO2(2012年度)</p>

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	8,631	t-CO ₂
(調)	8,612	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等单位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	
100kl 未満	116

(3) 事業所等单位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--